

住 田 整 備 だより

～昭和橋架替工事の進捗と今後の工事内容をお知らせします～

1 橋脚と護岸の一部が完成しました

令和6年の秋から施工していた橋脚と世田米駅地区側の護岸の一部（延長約50m）が8月末をもちまして完成しました。現場周辺の皆様には、工事による交通規制や騒音等が生じましたが、ご理解ご協力をいただきありがとうございました。



写真-1 完成した橋脚



写真-2 一部完成した世田米駅地区側の護岸

2 令和7年度の工事について

現在、橋梁上部工工事は、橋桁（はしげた）の製作を進めており、順調であれば今年11月中旬からクレーンによる架設工事に着手する予定です。また、護岸工事は、既に完成した護岸の上流側を10月上旬から着手する予定です。いずれの工事でも周辺道路の交通規制を実施しますが、期間や範囲については、後日、現地看板等にてお知らせしますので、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。



3 今後のスケジュールについて

令和4年10月の旧橋撤去から始まった架け替え工事は、令和8年7月上旬に橋梁上部工が完成、その後、町道の取付道路工事を経て、令和9年3月末迄に工事が完了する予定です。
 なお、今後発注する取付道路工事及び橋の供用時期の詳しい内容については、決まり次第、改めてお知らせ致します。

■ 前回説明会（R6.9）
 ■ 今回

	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年
			1 12 1	12 1	7月 12 1	3月 12
旧橋撤去						
下部工						
上部工						
取付道路						

表-1 昭和橋架け替え工事 スケジュール表

4 橋周辺で整備する護岸について

今回、一部が完成した護岸は、背後の「蔵並み」との調和を図るために自然石を用いた「アンカー式空石積」を採用しています。（土に埋まる部分は、ブロックを使用しています。）この石積は、自然石一つ一つをアンカーとパネルでも固定するため、「抜け落ち」が発生しにくい構造になっています。また、使用している自然石は、近隣の鉾山のものを使用しており、背後の建物の石積と似たように仕上げるため、石の選定や石を置く位置・微調整の方法について、専門の職人の指導を受けながら作業を進めてきました。今後も橋周辺の護岸はこの「アンカー式空石積」で整備を続ける予定です。



写真-3 石積み状況



写真-4 アンカーの固定状況

【お問い合わせ先】

- ◎ 沿岸広域振興局土木部大船渡土木センター住田整備事務所
- ◎ 〒029-2311 気仙郡住田町世田米字川向102-1
- ◎ Tel : 0192(22)8182 / Fax : 0192(46)3715 / E-mail : BG0008@pref.iwate.jp